Poland.
Expo2025.Osaka.Kansai

ポーランド・日本投資フォーラム

開催日時：2025 年 9 月 30 日、9:00～16:30

開催場所：ヒルトン大阪

パートナー企業・機関：

駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド開発・技術省、経済産業省、一般社団法人日本経済団体連合会（経団連）、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）、一般社団法人日欧産業協力センター、一般財団法人海外投融資情報財団（JOI）、株式会社日本貿易保険（NEXI）、ポーランド開発基金（PFR）、ポーランド輸出信用機関（KUKE）、ポーランド産業開発機構（ARP）、ポーランド政策投資銀行（BGK）、大阪商工会議所、株式会社日立製作所、トヨタ自動車株式会社

第 1 部	**会場：桜園（OH-EN）**
9:00-10:00	**受付 / コーヒーサービス**
10:00-10:50	**歓迎の挨拶** ◆ ヤツェク・トムチャク　2025 年日本国際博覧会ポーランド政府代表 ◆ ヴォイチェフ・バルチュン、国有財産省　大臣 ◆ ミハウ・ヤロス、ポーランド開発・技術省　副大臣

主催者

Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

	◆ ヤン・クシシュトフ・ビェレツキ、元ポーランド共和国首相 ◆ アンジェイ・ディハ、ポーランド投資・貿易庁　長官 ◆ 信谷 和重、経済産業省　近畿経済産業局長 ◆ 鳥井 信吾、大阪商工会議所会頭 ◆ 片岡 進、日本貿易振興機構理事長
10:50-11:10	**プレゼンテーション１** **なぜポーランドなのか？ 中央ヨーロッパと東欧への戦略的な扉　－　安全性、安定性、将来性** パヴェウ・プドゥオフスキ、ポーランド投資・貿易庁　副長官
11:10-11:30	**プレゼンテーション２** **欧州の成長拠点ポーランドー日本企業にとってのビジネ** 石賀 康之、ジェトロ・ワルシャワ事務所所長
11:30-12:00	**パネルディスカッション** **21 世紀の日本とポーランド：グローバルな課題における戦略的パートナーシップ** このパネルディスカッションでは「ポーランドと日本２国間の現在の経済的、政治的、技術的関係について」に焦点を当てます。参加者はエネルギー転換、サプライチェーンの安全、技術革新、インド太平洋地域および中央ヨーロッパと東欧における共同イニシアティブの文脈で両国間の協力の展望を分析します。特に長期的なパートナーシップを構築する上での投資、ノウハウの移転、相互理解の促進の重要性に注目します。 参加者： ・クシシュトフ・ヘトマン、欧州議会議員 ・パヴェウ・ミレフスキ、駐日ポーランド共和国大使 ・アダム・プステルニク、ウッチ市第一副市長 ・バルトゥウォミェイ・バブシュカ、産業開発機構（ARP）取締役会長 ・ピオトル・ヴァホヴィアク、教授、SGH ワルシャワ経済大学 学長 ・藤本 昌義、双日株式会社　代表取締役 会長

主催者

Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

	モデレーター：アルカディウシュ・タルノフスキ、ポーランド投資・貿易庁　投資支援部　副部長
12:00-12:30	**パネルディスカッション** **ポーランドはウクライナへのそしてその地域への扉　：中央ヨーロッパと東欧の安定と発展のための日本の投資** このパネルディスカッションではウクライナの復興計画における潜在的な投資分野をご紹介します。ポーランドはこの地域での近隣国としてインフラの再構築、通信構造、エネルギー、軍需産業、住宅建設を含むプロジェクトの実施を計画しています。ディスカッションの目的は、日本企業、日本の公的機関および国家機関がこれらの取り組みに参加するためのニーズと可能性を分析し、中央ヨーロッパと東欧地域の安定性を高めるための協力分野を特定することです。 参加者： ・ミロスワフ・チェカイ、ポーランド政策投資銀行（BGK）総裁 ・ピオトル・マトゥチュク、ポーランド開発基金（PFR）取締役会会長 ・ヤヌシュ・ヴァディチャク、ポーランド輸出信用機関（KUKE）会長 ・グジェゴシ・ヴロナ、ジェシュフ市　市長代理 ・林 信光、国際協力銀行（JBIC）総裁 ・中村 真宏、日本工営　ワルシャワ事務所長兼キエフ事務所長代理 モデレーター：マルチン・ノヴァツキ、ポーランド商工会議所　副会長

11:30-12:30	**アストル社（ASTOR）とカワサキロボティクスの協力：事業紹介と覚書（MOU）署名式**

12:30-13:30	**昼食**

13:30-16:15	B2B 商談会/ グリーンテクノロジー・ショールーム　　会場：桜華（OH-KA）

主催者

Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

12:45-16:15	投資支援ゾーン	会場：桜山（OH-ZAN）
12:30-16:15	ショールーム	会場：グラスルーム（Glass Room）

第２部		
	会場：桜園（OH-EN）	会場：桜山（OH-ZAN）
13:30-14:20	**セッション１** **日本とポーランドの協力基盤としての戦略的インフラ投資：港湾、鉄道、空港およびポーランドの公共調達法における開発ファンド** このセッションでは日本とポーランドの協力の可能性を、港湾施設や鉄道の輸送網の近代化から航空インフラの発展、BGK などのファンドによって支援される投資までの戦略的プロジェクトの実現に集中します。参加者はベストプラクティス、資金調達モデル、持続可能な技術、そしてヨーロッパとアジアの経験に基づいた官民パートナーシップ（PPP）の可能性について討論します。パネルディスカッションは具体的な投資機会や法的・形式的課題について、特にポーランドの公共調達制度での条件を考慮しながら意見交換する機会となります。専門家たちは入札の競争力、手続きの透明性、外国企業の特に日本企業が大規模なインフラプロジェクトに参加する可能性について話し合います。また討論は PPP のベスト	**セッション２** **日本とポーランドの宇宙探査における協力：イノベーション、技術と新たな可能性** ポーランドは宇宙分野でアジア諸国との協力を徐々に進めており、国際的な研究プロジェクト、技術の交換、共同の衛星プロジェクトに関与しています。2019 年にポーランドは JAXA との間で人工衛星技術や月面探査に関する協力の可能性をテーマとする会談に参加しました。日本の宇宙産業は世界で最も先進的なものであり、JAXA は野心的な探査プログラムを推進しています。これは国際的な研究ミッションにも関与したいポーランドの企業や研究機関にとってのチャンスを生み出しています。パネルディスカッションでは宇宙探査における日本とポーランドの今までの協力が要約され、新たなイニシアティブが紹介されて、今後の協力に関する相互のニーズや期待についての分析を試みます。 参加者: ・ウカシュ・コタプスキ、ポーランド産業開発機構（ARP）副長官

主催者

Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

	プラクティス、公共資金の効果的な使用、国家資本と民間資本の相乗効果についても行われます。 参加者： ・フィリップ・チェルニツキ、中央交通空港（CPK）取締役会　会長 ・バルトシュ・ブロフ、グダニスク港　営業ディレクター ・マチエイ・ソコウォフスキ、ポーランド原子力発電社 監査役、慶應義塾大学 教授 ・スタニスラス・ロジェ　SMBC バンク EU 社長、欧阿中東本部副本部長 ・ダリウシュ・シュメル、Kyosan Europe、最高技術責任者、取締役会役員、 モデレーター：ミレッラー・レフナ＝マルヘフカ、 Wardyński & Wspólnicy 法律事務所　パートナー・弁護士	・クシシュトフ・ヴァラス博士（工学）、欧州宇宙機関（ESA）スペースシップ・ポーランド ・ユリア・ゴシチャンスカ＝ウォヴィンスカ博士（工学）、ESA フィーラボ・ポーランド、ポズナン工科大学コンコレヴォ・キャンパス所長 ・スワヴォシュ・ウズナンスキ＝ヴィシニェフスキ博士、技術者・科学者・宇宙飛行士、欧州宇宙機関（ESA） モデレーター：ティモテウシュ・クラスキ、ポーランド宇宙機関
14:20-15:10	**セッション３** **グリーン・トランスフォーメーションとスマートシティ：ポーランドの持続可能な発展の基盤としてのエネルギー** このセッションではエネルギー分野が都市の未来を形成し、ESG（環境・社会・ガバナンス）に関する義務を果たす上での役割に焦点を当てます。議論は再生可能エネルギーや脱炭素プロジェクト、水素技術、都市におけるスマートエネルギー管理システムの開発を含みます。ポーランドと日本の専門家がクリーンエネルギー、エネルギー効率、都市計画とインフラにおける先進的なソリューションの統合に関して、技術的および投資協力の機会について討論します。またグリーン	**セッション４** **人的資本としてのポーランドの優位性：未来のセクターに向けた高い資格を持つ人材** このセッションでは高度なビジネスサービス（BSS）、IT、ゲーム開発、その他の知識ベース産業におけるポーランドの専門拠点としての重要性が高まっていることについて討論します。専門家は専門職の可用性、賃金の動向、技術教育の質、そして労働市場における外国人の割合の増加、および外国人雇用に関連する規制の問題を話し合います。参加者は安定性、労働コスト、イノベーション文化の観点から、日本の企業にとって魅力的なニアショアリングの拠点としてのポーランドの役割にも注目します。 参加者： ・パヴェウ・パンチィ、ビジネスサービスリーダー協会（ABSL）取締役会　役員

主催者

Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

	プロジェクトの資金調達と気候変動対策の実現における国際的なパートナーシップの役割についても言及する予定です。 参加者： ・ヨアンナ・ズダノフスカ 副局長 戦略・気候レジリエンス局 ポーランド気候環境省 ・シモン・コヴァルスキ、ポーランド風力発電協会(PSEW)　副会長 ・マルティン・ビトナー、シニアコウンセル、SSW Spaczyński, Szczepaniak, Wickel, Goździowska sp.k.法律事務所 ・マチェイ・シテック、コニン市地域開発機構　取締役会　会長 ・クシストフ・ズジャルスキ、PESA 社　取締役会　会長 ・横島 直彦、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 副理事長 ・アンジェイ・シャウェク、トヨタセントラル・ヨーロッパ　新技術シニアエキスパート モデレーター：ヤツェック・コジコフスキ、Kozikowski & Partners 法律事務所	・ラファウ・ロシンスキ、ポーランドデジタル化省　国務次官 ・マチェイ・ジュコフスキ　コンサルティング事務所　パートナー ・ウカシュ・ゼズラク、VP Business Growth & Strategy APAC、Comarch S.A. ・トマシュ・プロキョピュク、セールス DACH、GlobalLogica Hitachi Group Co. アソシエイト副社長 モデレーター：プシェミスワフ・ミクス、ソフトウェア開発協会（SoDA）取締役会　会長
15:10-15:25	**コーヒーブレイク**	
15:25-16:15	**セッション 5** **半導体、AI、デュアルユース技術：先進電子工学分野における日本とポーランドの新たな協力の場** 人工知能、エッジコンピューティング、データセンターなどの先進デジタル技術の発展は、近代的な電子回路と半導体へのアクセスと切り離せない関係にあります。日本とポーランドは供給の安全性やデュアルユース（民間および軍事）の文脈において、これらの技術のグローバルバリューチェーンにおいて、補完的な役割を果たすことができます。パネルディ	**セッション 6** **ポーランド：アジアの投資家が注目する資本市場と商業不動産へのヨーロッパの扉としての役割** ポーランドの資本市場および商業不動産部門は、投資ポートフォリオの多様化、マクロ経済の安定性、魅力的なリターンの観点から、特にアジアの投資家からの関心が高まっています。このセッションではポーランドの地域の金融ハブとしての潜在能力、REIT の成長の見込み、オフィス市場、倉庫市場、複合用途市場、さらにインフ

	スカッションでは研究開発の協力、ノウハウの移転、製造インフラの構築、イノベーション・エコシステムの支援の可能性について討論します。規制面、地政学的な側面、戦略的投資や技術的安全保障の役割についても意見交換が行われる予定です。 参加者： ・ピオトル・シムチャック、WB Electronics 社　WB グループ東南アジア地域担当ディレクター ・ミハウ・ヤロス、ポーランド開発・技術省　副大臣 ・マックス・ドロピンスキ、SEMI 中東欧ヨーロッパ地域シニアマネージャー ・渡部 潔、日本半導体製造装置協会　専務理事 ・田中 克夫、新明和工業株式会社　常務執行役員、上席主任技師 モデレーター：マテウシュ・フミェレフスキ、SSW Spaczyński, Szczepaniak, Wickel, Goździowska sp.k. 法律事務所　パートナー、国際ビジネス Co-head	ラファンドおよびプライベートエクイティの役割について討論する機会となります。 参加者： ・ラドスワフ・ヴァシュキェビチ：Sołtysiński Kawecki & Szlęzak Kancelaria Radców Prawnych i Adwokatów sp.k.法律事務所　パートナー ・スワヴォミル・カラシンスキ、Fortak & Karasiński Radcowie Prawni s.p.法律事務所　設立パートナー・弁護士 ・プシェミスワフ・アンジェヤク、Royal Sail Investment Group Sp. z o. o.社 ・ラドスワフ・クルパ、アーンスト・アンド・ヤングポーランド　ポーランド・ウクライナ・バルト三国　税務・法務部門統括責任者 ・渡邉 啓久、長島・大野・常松法律事務所　パートナー モデレーター：ミハエル・ムロチェク、のぞみ総合法律事務所　パートナー
第 3 部		**会場：桜園（OH-EN）**
16:15-16:30	**閉会の挨拶** ◆ウカシュ・グヴィアズドフスキ、ポーランド投資・貿易庁　副長官 ◆アレクサンデル・シェマシュコ氏、開発・技術省 貿易・国際協力局 局長 ◆モニカ・グジェラク、 ポーランド投資・貿易庁　投資支援部　部長	

主催者

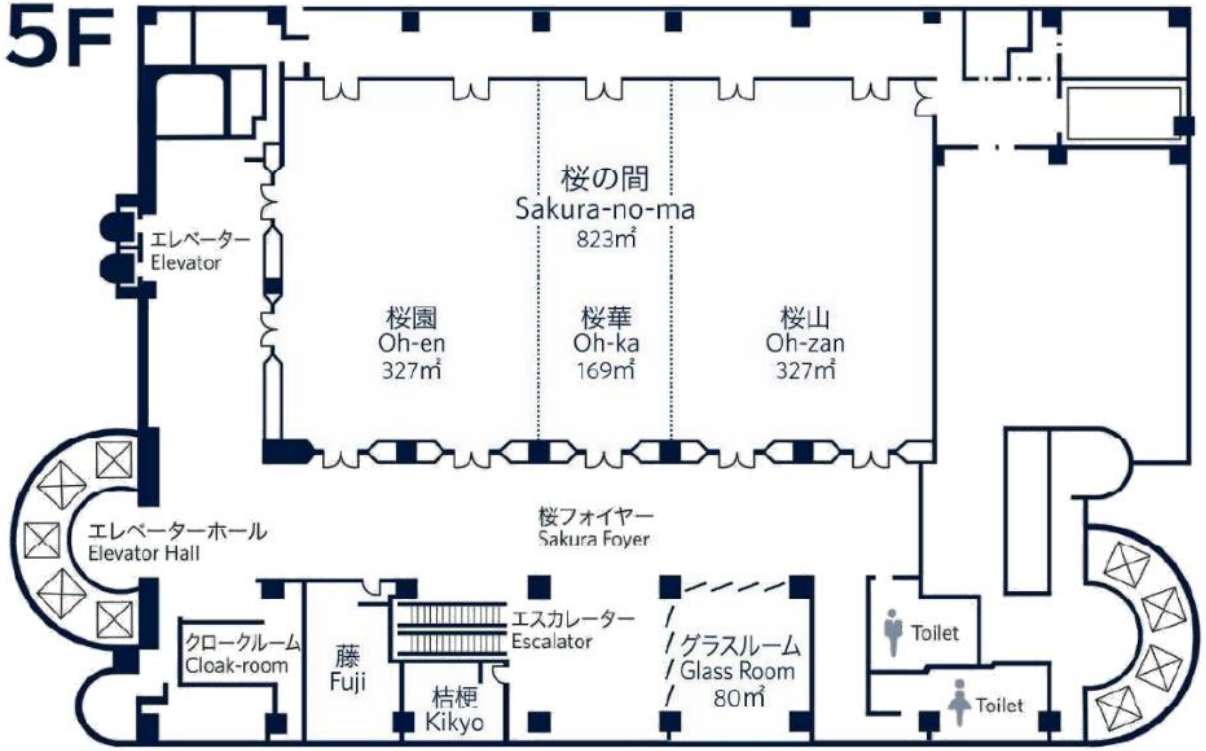
Polish Investment & Trade Agency PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology Republic of Poland

Poland. Business Forward

戦略的パートナー

マップ：



主催者

Polish Investment & Trade Agency
PFR Group

Ministry of Economic Development and Technology
Republic of Poland

Poland.
Business Forward

戦略的パートナー